

木曽川景観基本計画区域図

地区ごとに景観づくりの目標や建物等を建てる際のルールを定めています

木曽川景観基本計画区域を10の地区に区分し、各地区の特性に応じた景観づくりの目標を定めます。
この目標にもとづき、建物などを建てる時に、木曽川の美しい景観を形成するためのルールを設けています。

- 景観基本計画区域
- 景観形成重点地区
- 地区区分

景観基本計画区域は、木曽川を中心とした一体的な景観を両市が連携して守り育てる区域として、木曽川に架かる橋や河川沿いの歩道など主な視点場からの視界を対象とした中景を構成する範囲を主対象とします。

まちなみの変化等が木曽川景観に最も影響を与えるため、重点的に景観の保全、創造を推進していく必要がある範囲を景観形成重点地区として位置づけます。

景観基本計画区域内を10の地区に区分し、地区の特性に応じた景観づくりの目標と展開方針を設定します。

木曽川沿いの集落C

- 地区の特性

木曽川沿いに発達した里山・田園集落
- 目 標

里山・田園景観の形成

木曽川の背後市街地A

- 地区の特性

JR鵜沼駅前の都市的な土地利用が望まれる地区。
- 目 標

木曽川景観に配慮したまちの玄関口としてふさわしいまちなみ

木曽川の背後市街地B

- 地区の特性

戸建ての建物を中心とした住宅市街地。
- 目 標

木曽川と山並みとが融合した緑豊かなゆとりあるまちなみ

木曽川と一体となった公共施設用地等

- 地区の特性

右岸側は各務原市民プールと少年自然の家。左岸側は犬山丸の内緑地が立地
- 目 標

木曽川の眺望やふれあいに配慮したパブリック景観

木曽川と一体となった市街地

- 地区の特性

木曽川の景観を眺望できる中高層の宿泊施設やマンション等が立ち並ぶ。
- 目 標

木曽川を中心に犬山城をランドマークとした潤いと賑わいが一体となった景観

木曽川の背後市街地C

- 地区の特性

住宅系の建物を中心に、幹線道路沿いに店舗併用住宅や娯楽施設が立地。
- 目 標

木曽川への導入軸にふさわしい風格のあるまちなみ

木曽川沿いの集落B

- 地区の特性

木曽川と山並みの間に形成された住宅を中心とした集落。右岸側では、下流に向かうにしたがってマンションなどの中高層の建物が目立ち、鉄筋コンクリート等の素材が風景と遊離して見える。
- 目 標

木曽川と山並みとが融合したまちなみ

木曽川沿いの集落A

- 地区の特性

木曽川と山並みの間に形成された住宅を中心とした集落。貞照寺がある。
- 目 標

木曽川と山並みと歴史的景観を活かしたまちなみ

凡 例		
景観基本計画区域		
景観形成重点地区		
地区区分		
景観基本計画区域	共通	木曽川（河川緑地含）
		緑地
	重点地区	木曽川沿いの集落A
		〃 集落B
		木曽川と一体となった市街地
	重点地区外	木曽川と一体となった公共施設用地等
		木曽川沿いの集落C
		木曽川の背後市街地 A
		〃 B
		〃 C